

AI-App 人数カウント ご利用マニュアル



目次

概要

- AI-Appとは … 4
- AI-App 人数カウントとは … 5

使ってみましょう！

- AI-Appの立ち上げ … 7
- TOPページの見方 … 8
- 権限の設定方法 … 10

立ち入り検知

- 機能TOP … 12
- 結果の確認 … 13
- 新規設定 … 15
- エリアの登録・編集 … 16
- エリア作成のTips … 17
- 通知設定 … 18
- 設定の編集・削除 … 20

通過人数カウント

- 機能TOP … 22
- 結果の確認 … 23
- 新規設定 … 26
- ラインの登録・編集 … 27
- ライン作成のTips … 28
- 設定の編集・削除 … 29
- 映像への遷移 … 30
- 表示範囲の変更 … 31

立ち入りカウント

- 機能TOP … 33
- 結果の確認 … 34
- 新規設定 … 38
- エリアの登録・編集 … 39
- エリア作成のTips … 40
- 設定の編集・削除 … 41
- 映像への遷移 … 42
- 表示範囲の変更 … 43

CSVダウンロード

- CSVダウンロードの概要 … 45
- ①簡易ダウンロード … 46
- ②一括ダウンロード … 49

感度設定

- 感度設定の方法 … 56
- ご注意事項 … 57

中心点の表示

- 中心点の表示方法 … 60



『AI-App』とは

『AI-App（あいあつぷ）』とは、
お客様の用途に応じてアプリケーションの切り替えができるAI機能の総称です。

@i-app

AI解析で様々な課題解決が可能な
アプリケーションを続々提供



@i-app

対応カメラ

エッジAIを搭載
リアルタイムに近い画像処理が可能に



Safie One



i-PRO
WV-S1536LUX 等

『AI-App 人数カウント』とは

『AI-App』第一弾の『AI-App 人数カウント』では、
下記3つの機能がご利用できます。



立ち入り検知

人の滞留を検知し通知します。

レジ前混雑や、POPに興味あるお客様をリアルタイムで知れるので、機会損失を軽減できます。



通過人数カウント

店舗の出入口に設置すると、通った人数を自動で集計。POSデータだけでは分からない、リアルな入店人数をカウントします。



立ち入りカウント

特定のPOPや棚に設置すると、滞在している人数を自動で集計。グラフやデータダウンロードもでき、広告・商品分析業務に活用できます。



使ってみましょう！

AI-Appの立ち上げ

「AI-App」は、「Safie Apps」内の専用画面でご利用いただけます。
以下の操作を行って、アプリを立ち上げてみましょう。



1 左メニュー「Safie Apps」にカーソルを移動

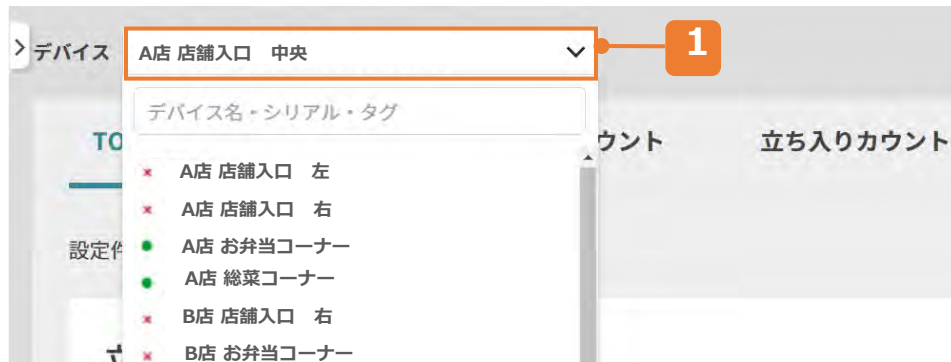
ビューアーにログインして、画面左のメニューの「Safie Apps」にカーソルを合わせます。

2 「AI-App」をクリック

「Safie Apps」内の「AI-App」をクリックします。
※AI-App 人数カウントをご契約中のお客様に表示されます。

TOPページの見方

「Safie Apps」から遷移した際は、前回ログインした際に選択したデバイスが選択されています。



1 デバイスを変更する

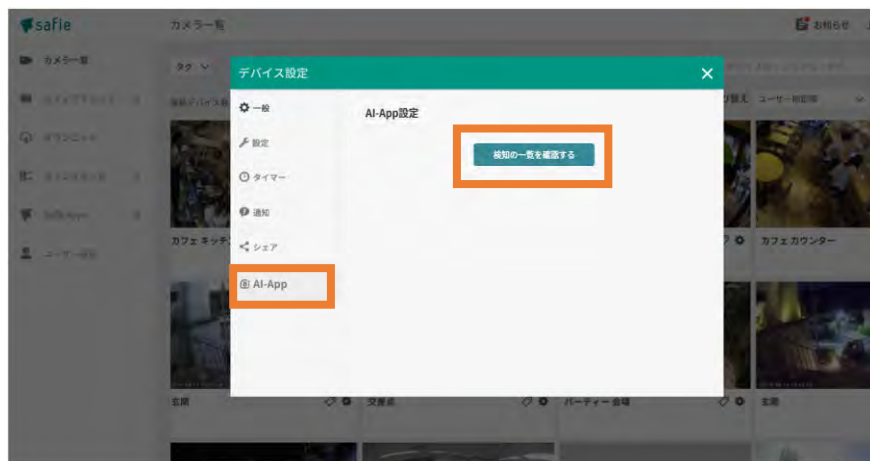
オレンジ枠内をクリックすると、AI-App 人数カウントをご契約されているデバイスが表示されます。デバイスを変更するには、表示されているデバイス名をクリックします。デバイス名、シリアル、タグを入力し、絞り込むことも可能です。

×・・・切断中

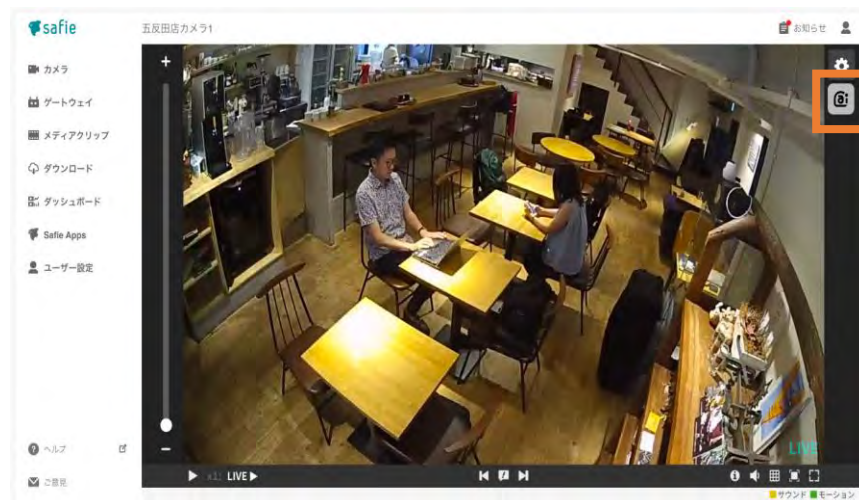
●・・・接続中

下記からAI-Appを立ち上げる場合は、デバイスが選択された状態となります。

①カメラ一覧>デバイス設定>AI-App>AI-App設定
『検知の確認を行う』をクリック



②ストリーミング画面、右上 AI-Appアイコンをクリック



TOPページの見方

選択されているデバイスにおける設定の確認と管理ができます。

デバイス A店 店舗入口 左

TOP 立ち入り検知 通過人数カウント 立ち入りカウント

設定件数合計 3/8

立ち入り検知

通知の送り方

新規設定

カフェエリア

エリア カフェエリア

条件 2人以上が10秒以上滞留した場合に検知

通知設定 通知設定がされていません

結果一覧

通過人数カウント

結果確認 新規設定

カフェエリア通行

ライン カフェエリア通行

立ち入りカウント

結果確認 新規設定

カフェエリア右側

エリア カフェエリア右側

1 1つのデバイスの設定件数の上限は8個

左図では、立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウントでそれぞれ1個ずつ、計3個設定されている為、設定件数合計は3/8と表示されます。

2 新規設定

各機能毎に新規設定が可能です。

3 設定編集（歯車アイコン）

設定されている内容の修正が可能です。

4 結果一覧（立ち入り検知）

立ち入り検知の設定毎に結果一覧が表示されます。
確認したい設定の結果一覧（絞り込みが可能）に遷移します。

5 結果一覧（通過人数カウント、立ち入りカウント）

通過人数カウント、立ち入りカウントのページに遷移します。

権限の設定方法

シェアユーザー毎に、AI-Appの操作に対する権限を付与することができます。

シェアユーザーの権限設定

シェアデバイス:

シェアユーザー:

権限設定

自分のアカウントは権限を変更することができません

1

映像視聴 ?

ライブ + 録画

ライブのみ

不可

シェアの追加・解除 ?

他ユーザー権限の変更 ?

メディアクリップ視聴 ?

データダウンロード ?

データ作成・削除 ?

2

デバイス設定の変更 ?

イベント検知設定の変更 ?

映像解析設定の変更 ?

録画データの削除 ?

契約情報の閲覧 ?

1 「映像視聴」

「ライブ + 録画」に設定することで以下の操作が可能になります。

- TOPページの閲覧
- 検知結果の閲覧

2 「映像解析設定の変更」

1の閲覧設定に加えて、「映像解析設定の変更」にチェックを入れることで以下の操作が可能になります。

- 新規設定
- 既存設定の修正
- エリア/ラインの追加・編集

※閲覧権限のみの場合、新規設定や編集を行うボタンが画面に表示されません。

※通知の受信設定は閲覧権限のみで設定が可能です。

シェアユーザーの権限設定の詳細は、[セーフティーヘルプページ](#)をご確認ください。

シェア機能について（他の方と映像を共有するには）

© Safie Inc. | 10



立ち入り検知

立ち入り検知 - 機能TOP

「TOP」の隣の「立ち入り検知」を押すと、選択されているデバイスにおける「立ち入り検知」の結果を確認、新規設定を行う画面に遷移できます。



検知には、1分間のダウンタイムがあります。
検知後1分間は同じ設定での検知結果は表示されません。

1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの立ち入り検知での設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの立ち入り検知での新規設定が可能です。（詳細の設定方法は P13）

4 設定編集（歯車アイコン）

設定されている内容の修正が可能です。

5 結果

設定した条件での検知結果がサムネイルで表示されます。
サムネイルをクリックすると該当の映像に遷移します。
左から右へ過去の検知結果が表示されます。

サムネイルには、下記が描画されます。

- ・設定したエリア
- ・設定した条件を満たした人物を囲う線

6 結果一覧

日時での絞り込み検索が可能です。
（詳細は次ページ）

立ち入り検知 - 結果の確認一絞り込み検索

1日から最大180日まで検索が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。

 期間指定で時間を選択した場合は、それぞれの日にちで時間指定できるわけではないので、ご注意ください。

○ : 7/4 (月) 8:00 ~ 7/10 (日) 10:00

× : 7/4 (月) 8:00~10:00、7/5 (火) 8:00~10:00、7/6 (水) 8:00~10:00・・・

1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

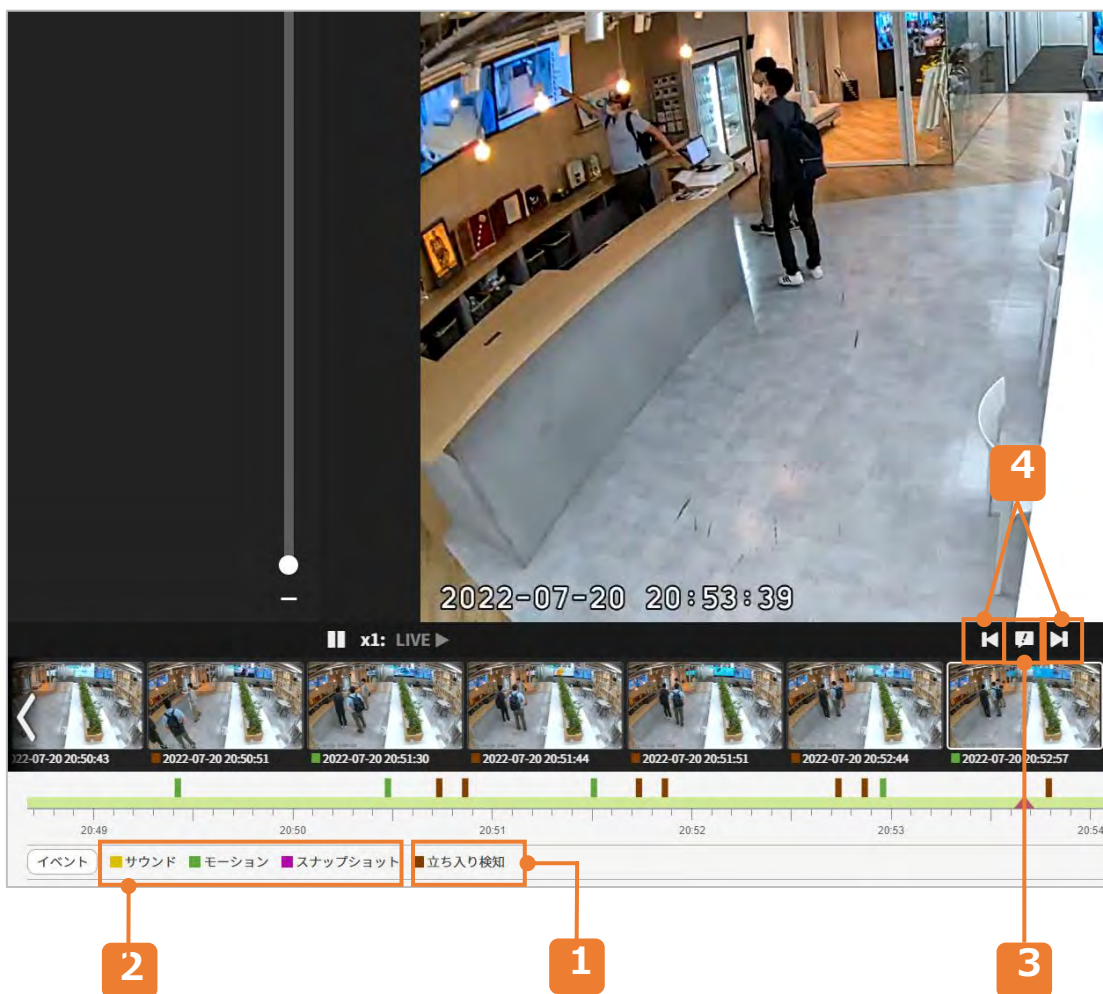
→選択したい日にちを2回押す
時間指定がなければ、適用を押す
時間指定したい場合は、時間を選択後、適用を押す

期間指定の場合

→期間を開始したい日にちを押す
期間を終了したい日にちを押す
時間指定がなければ、適用を押す
時間指定したい場合は、時間を選択後、適用を押す

立ち入り検知 - 結果の確認ーイベント

ストリーミング映像上で、立ち入り検知のイベントを確認することができます。



1 イベント

設定した条件を満たした際に、立ち入り検知のイベントがタイムライン上に立ちます。設定を複数している場合も、イベントは1種類で表示されます。

2 他のイベント

他のイベントをクリックすると、タイムライン上の表示が消え立ち入り検知のイベントのみ表示することができます。

3 イベント一覧

イベント一覧をクリックすると、イベント発生時のサムネイルが表示されます。

4 イベントのスキップ

イベントを検知した時間にスキップします。



検知には、1分間のダウンタイムがあります。
検知後1分間は同じ設定でのイベントは立ちません。

立ち入り検知 - 新規設定

検知したいエリアを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る
設定 立ち入り検知

基本設定

1 エリア設定

2 エリアの登録・編集

3 設定名 64文字以内で入力してください。

4 条件設定

5 通知設定

常に通知する

通知開始時間 通知終了時間

曜日

キャンセル 保存

1 エリア設定

既に作成済みのエリアを使用する場合は、選択をします。

2 エリアの登録・編集

新規でエリアを作成する場合、クリックします。
(詳細の設定方法は P14)

3 設定名

設定名が入力可能です。

4 条件設定

検知条件が入力可能です。

5 通知設定 (配信)

デフォルトは、通知なしで設定されています。
常に通知したい場合は、「常に通知する」にチェックします。
通知を指定したい場合は、開始時間と終了時間を選択し、
曜日にチェックします。

デバイスのオーナー、シェアされたユーザーに対して、一括で
配信日時の設定が行われます。ユーザー毎の受信設定は、[P15](#)
を参照ください。

立ち入り検知 - エリアの登録・編集

検知したいエリアの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままエリアの変更や修正をした場合、変更前の検知結果に変更後の検知結果が追加されていきます。



1 設定数

1つのデバイスで8個までエリアを登録することが可能です。作成したエリアは、立ち入り検知と立ち入りカウントの設定で使用が可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。エリアを追加したい箇所をクリックすると編集が始まります。ダブルクリックでエリアを確定します。

3 エリア名

エリアを作成すると、エリア名の設定が可能になります。

4 編集

設定したエリア、もしくは、エリア名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したエリアとエリア名の削除が可能です。但し、立ち入り検知もしくは、立ち入りカウントの設定で使用されているエリアの削除は出来ません。

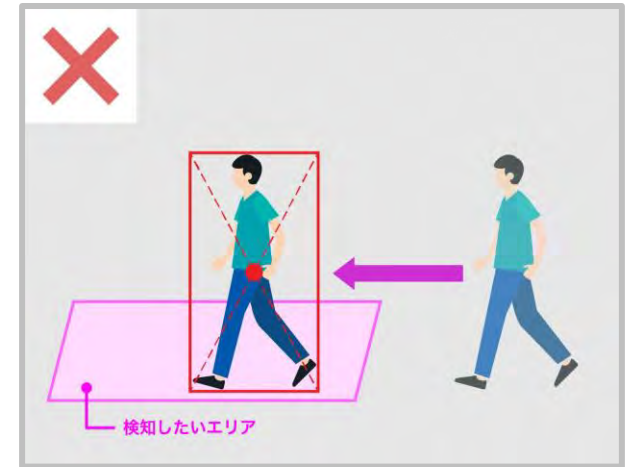
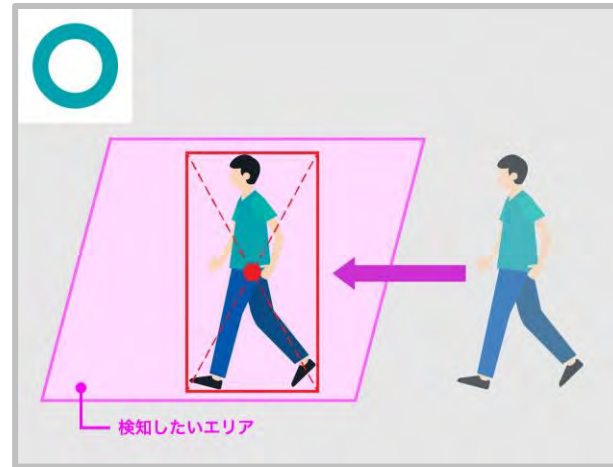
6 保存

保存をクリックすると設定したエリアが保存されます。

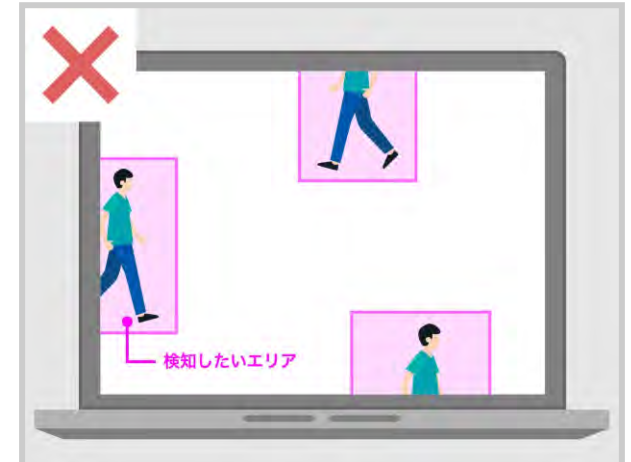
立ち入り検知 - エリア作成のTips

実際に人がいる状況でエリアを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。

人の中心(※)がエリアに入る大きさで設定する



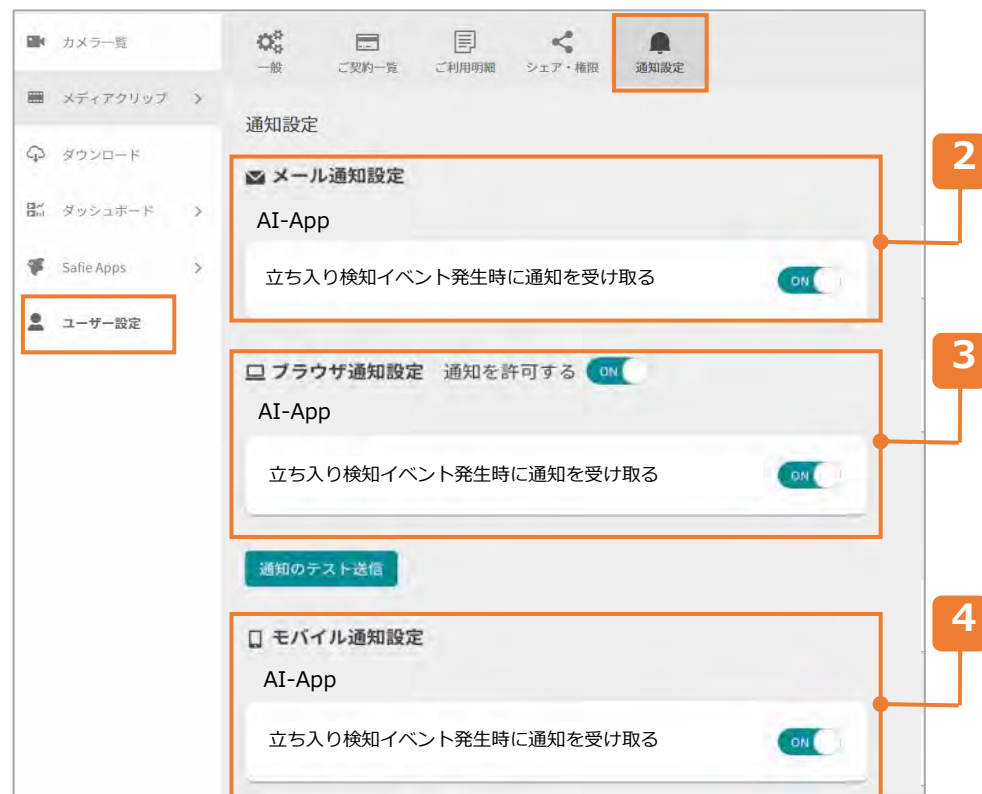
人の全身が映る場所に設定する



※中心点の表示方法はp.60をご参照ください。

立ち入り検知 - 通知設定

ユーザー毎に受信設定が可能です。P12の通知設定では、デバイスのオーナー、シェアされたユーザーに対して、一括で配信日時の設定が可能です。



1 通知設定

P12の設定が保存されると、設定完了のメッセージが表示されます。その中の通知設定をクリックすると、下図の通知設定に遷移します。
既に設定が完了している場合は、左バナーの「ユーザー設定」から遷移します。

2 メール通知設定

ONにすることでアカウントのメールアドレスに通知が届きます。

3 ブラウザ通知設定

ONにすることでビューアーを閲覧中のブラウザのポップアップ通知が表示されます。

4 モバイル通知設定

ONにすることでセーフィーアプリをご利用のモバイル通知にプッシュ通知が表示されます。

立ち入り検知 - 通知内容

通知から該当映像を確認することができます。

メール

「映像をViewerで見る」をクリックすると該当映像に遷移します。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。



[映像をViewerで見る](#)

デバイス	五反田店
エリア	カフェエリア

通知メールが不要な場合は[こちら](#)から設定変更することができます。

ブラウザ

通知をクリックすると該当映像に遷移します。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。
エリア カフェエリア
safie.link

モバイル

通知をクリックすると該当映像に遷移します。。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。
エリア カフェエリア
safie.link

立ち入り検知 - 設定の編集・削除

編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。
※設定を削除すると、検知結果を復元することは出来ません。

① SafieApps> AI-App> TOP> 歯車マーク



② SafieApps> AI-App> 立ち入り検知> 歯車マーク



戻る
設定 立ち入り検知

基本設定



エリア設定 エリアの登録・編集

カフェエリア

設定名 64文字以内で入力してください。

カフェエリア 0 / 64

条件設定

1〜20人で入力してください 0〜180秒で入力してください

1 人以上が 0 秒以上滞留した場合

通知設定

☐ 常に通知する

通知開始時間 通知終了時間

00 : 00 ~ 24 : 00

曜日

☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日

キャンセル 保存

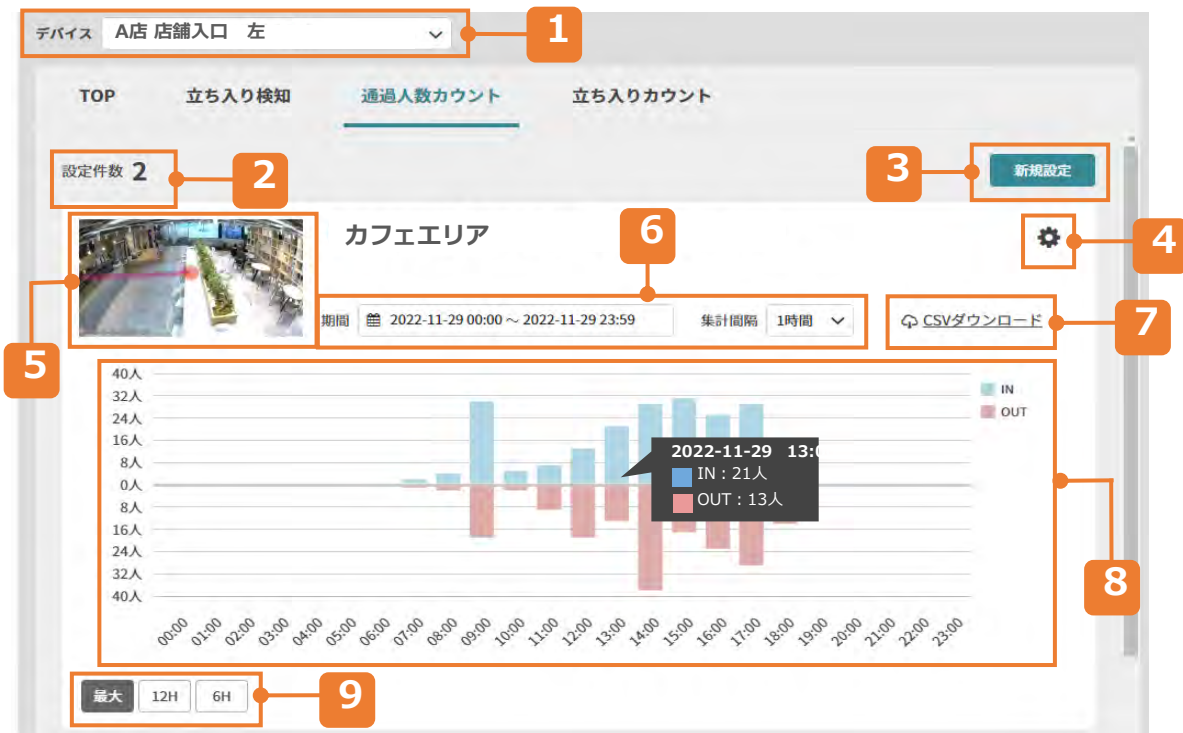
この設定を削除する



通過人数カウント

通過人数カウント - 機能TOP

「TOP」並びの「通過人数カウント」を押すと、選択されているデバイスにおける「通過人数カウント」の結果確認、新規設定を行う画面に遷移できます。



8 集計結果

設定が完了した時点から自動でグラフ化されます。
デフォルトは、当日の結果が1時間毎に集計されています。
例) 13時台→11:00~11:59:59にラインを通過した人数が集計棒にマウスを近づけると人数を確認することができます。
棒をクリックすると、映像に遷移します。(詳細はP30)

9 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。
(詳細はP31)

1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの通過人数カウントでの設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの通過人数カウントでの新規設定が可能です。(詳細の設定方法はPO)

4 設定編集 (歯車アイコン)

設定されている内容の修正が可能です。

5 サムネイル

選択しているデバイスのサムネイル画像に、設定したラインが描画されます。その右横には、設定名が表示されます。

6 集計方法

日時や集計間隔でのグラフ更新が可能です。
(詳細は次ページ)

7 CSVダウンロード

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能です(詳細はP44~)

通過人数カウント - 結果の確認ー集計方法①

1日から最大180日まで選択が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。



1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

→選択したい日にちを2回押し、適用を押す

7月 2022							8月 2022						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2	31	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31	1	2	3
31	1	2	3	4	5	6	4	5	6	7	8	9	10
2022-08-03 00:00 ~ 2022-08-03 23:59							キャンセル 適用						

期間指定の場合

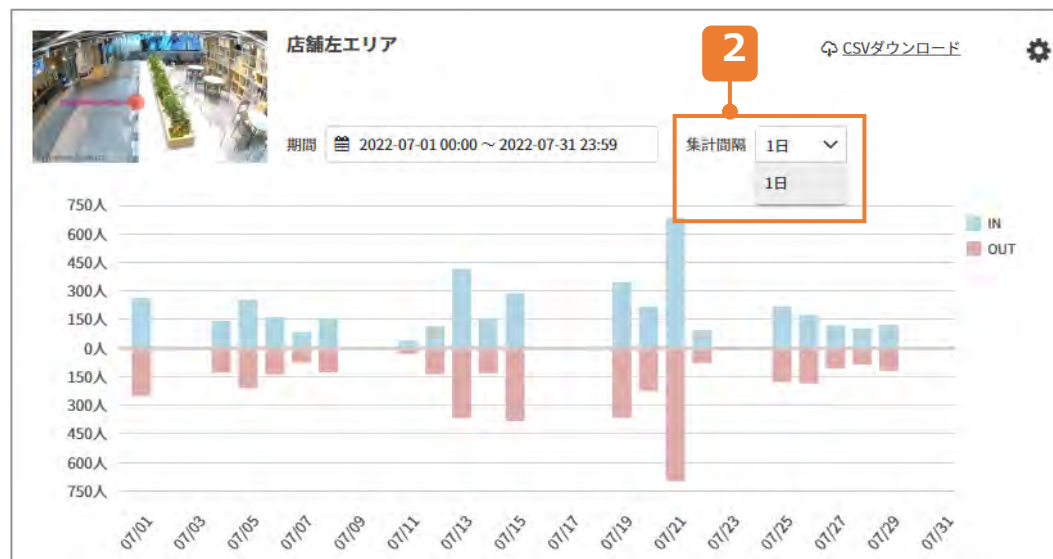
→期間を開始したい日にちを押す

期間を終了したい日にちを押す、適用を押す

7月 2022							8月 2022						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2	31	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31	1	2	3
31	1	2	3	4	5	6	4	5	6	7	8	9	10
2022-08-01 00:00 ~ 2022-08-07 23:59							キャンセル 適用						

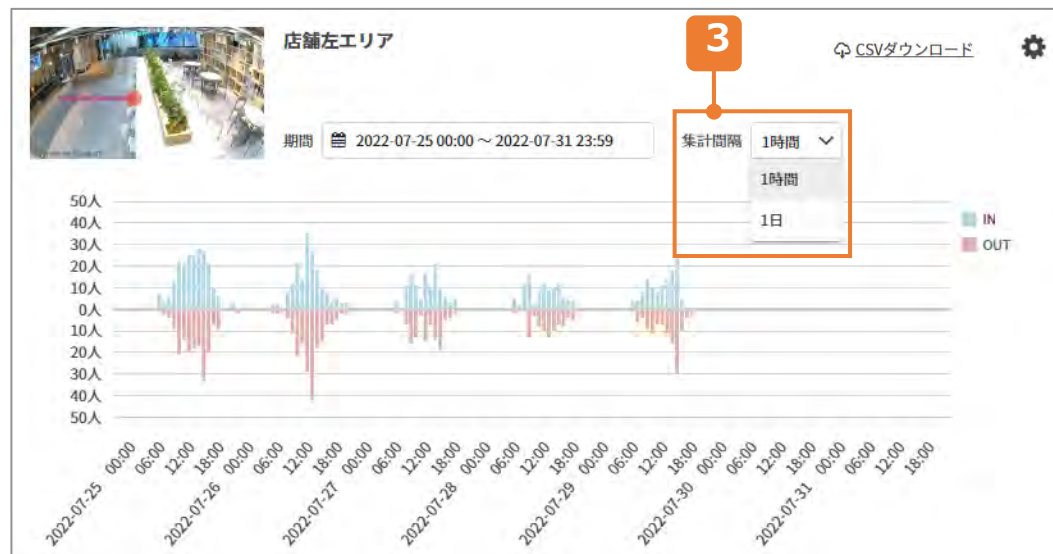
通過人数カウント - 結果の確認ー集計方法②

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



2 期間集計：8日以上で選択した場合

→集計間隔は、1日のみとなります

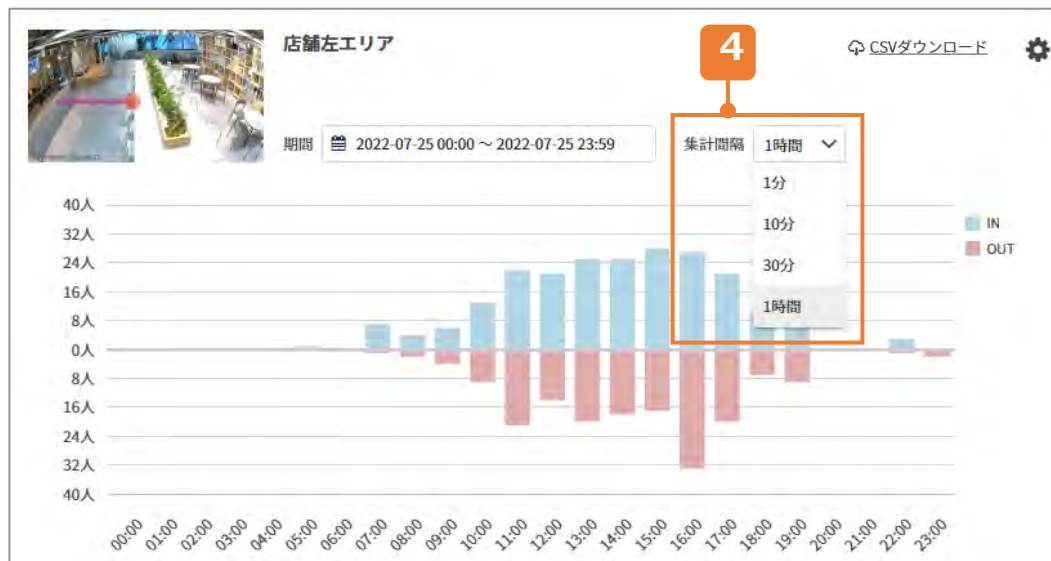


3 期間集計：2～7日で選択した場合

→集計間隔は、1時間か1日で選択が可能です

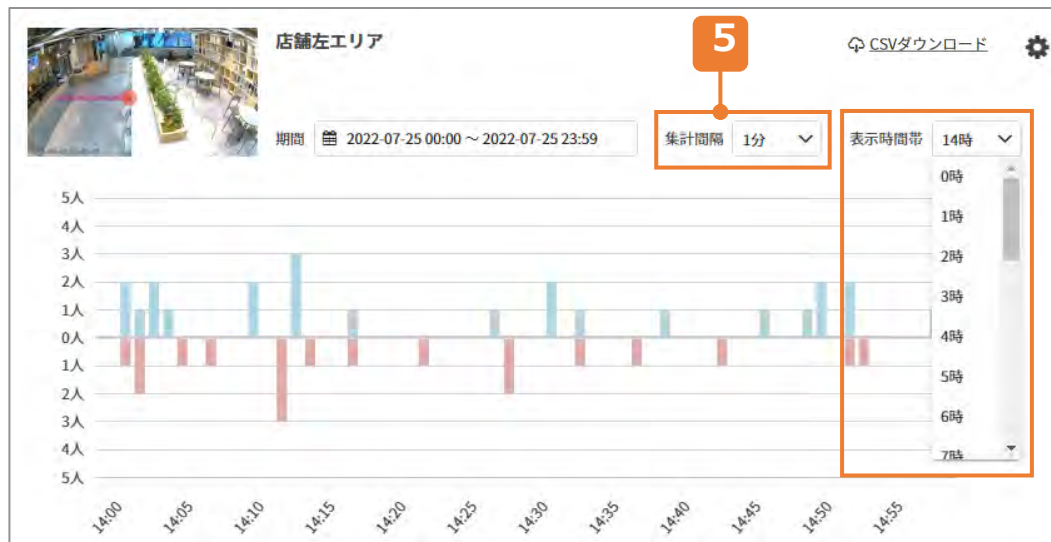
通過人数カウント - 結果の確認ー集計方法③

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



4 期間集計：1日で選択した場合

→期間間隔は、1分、10分、30分、1時間から選択が可能です



5 集計間隔を1分で選択した場合

→表示時間帯（1時間）を選択します

通過人数カウント - 新規設定

検知したいラインを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る

設定 通過人数カウント

基本設定



2022-03-08 18:21:38

1 **ライン設定**

ライン名を選択

2 **ラインの登録・編集**

3 **設定名** 64文字以内で入力してください。

設定名を入力（最大64文字）

0 / 64

キャンセル 保存

1 ライン設定

既に作成済みのラインを使用する場合は、選択をします。

2 ラインの登録・編集

新規でラインを作成する場合、クリックします。
（詳細の設定方法は P27）

3 設定名

設定名が入力可能です。

通過人数カウント - ラインの登録・編集

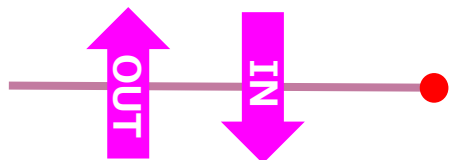
検知したいラインの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままラインの変更や修正をした場合、変更前のカウント結果に変更後のカウント結果が追加されていきます。



ラインの上に表示されている「IN」「OUT」の矢印の方向に通過した人数がカウントされ、グラフの「IN」「OUT」の集計結果に反映されます。

例) 下記図の場合、ラインに対して上から下に通過した場合に、INとカウントされる



1 設定数

1つのデバイスで8個までラインを登録することが可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。映像内でクリックすると描画がはじまります。

3 ライン名

ライン名の入力ができます。

4 編集

設定したライン、もしくは、ライン名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したラインとライン名の削除が可能です。但し、設定で使用されているラインの削除は出来ません。

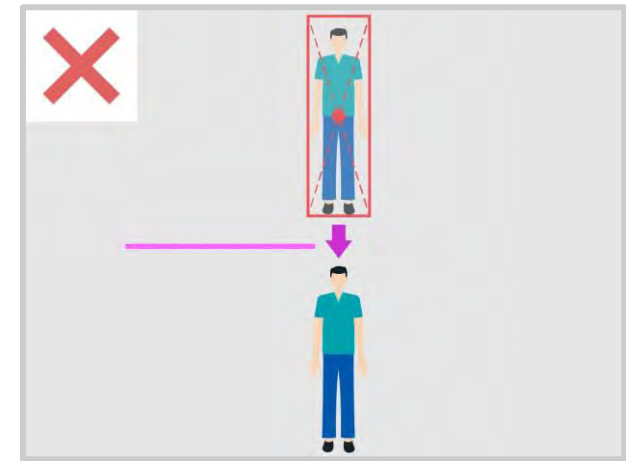
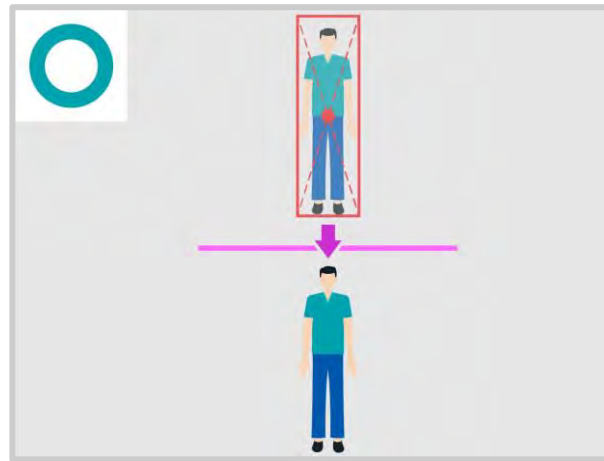
6 保存

保存をクリックすると設定したラインが保存されます。

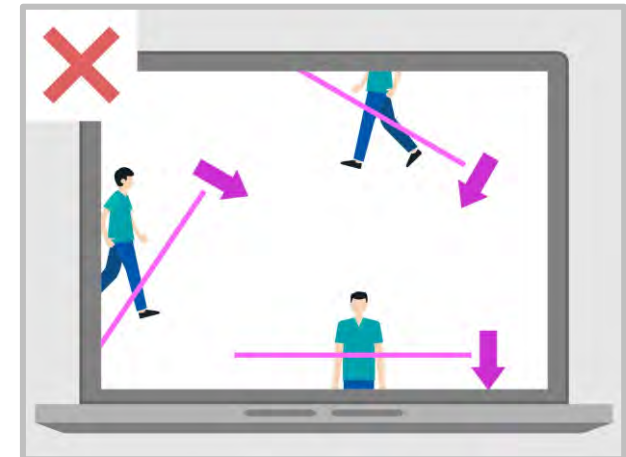
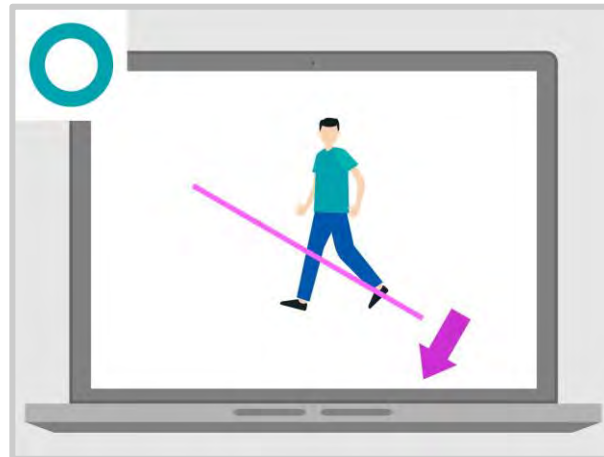
通過人数カウント - ライン作成のTips

実際に人がいる状況でラインを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。画角の端は、検知されにくい為、ご注意ください。

人の中心(※)がラインを
通過するように設定する



人の全身が映る場所かつ、
画角の端を避け設定する



※中心点の表示方法はp.60をご参照ください。

通過人数カウント - 設定の編集・削除

編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。

※設定を削除すると、カウント結果を復元することは出来ません。

①SafieApps> AI-App> TOP> 歯車マーク

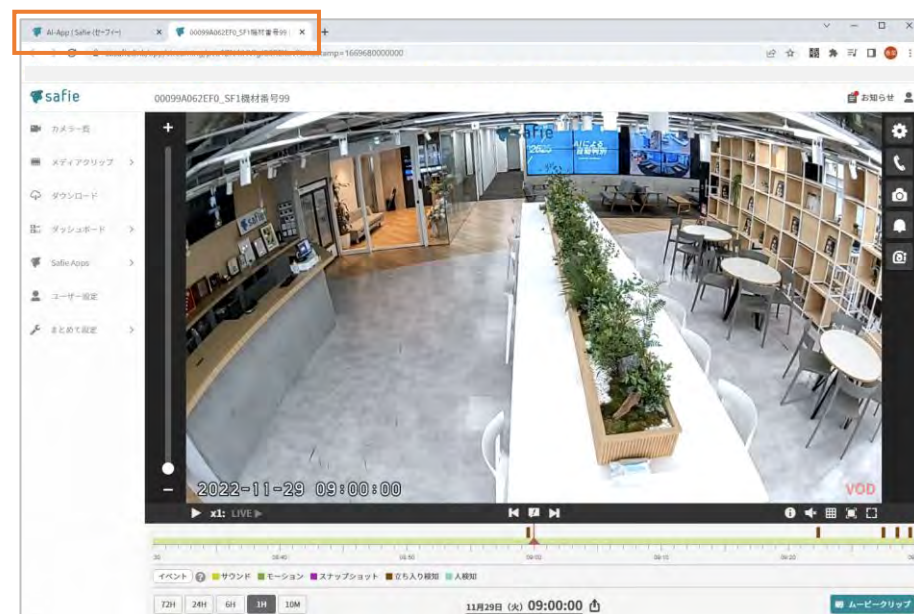


②SafieApps> AI-App> 通過人数カウント> 歯車マーク



通過人数カウント - 映像への遷移

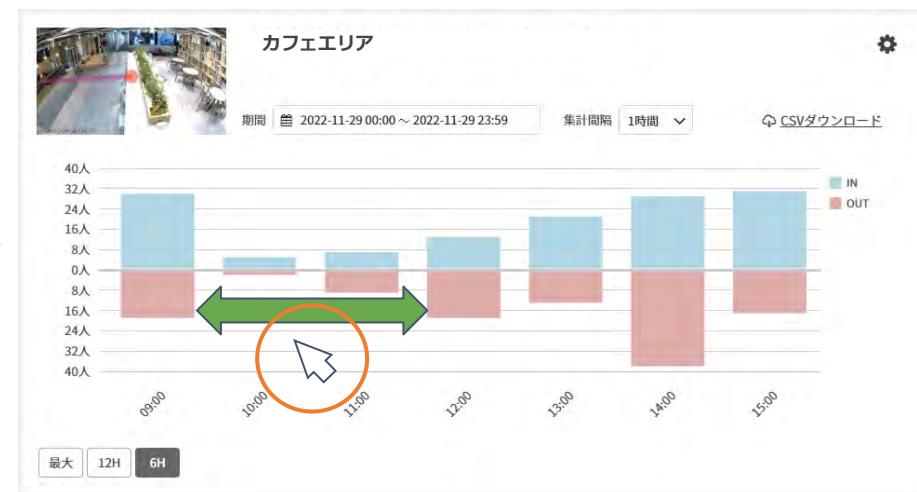
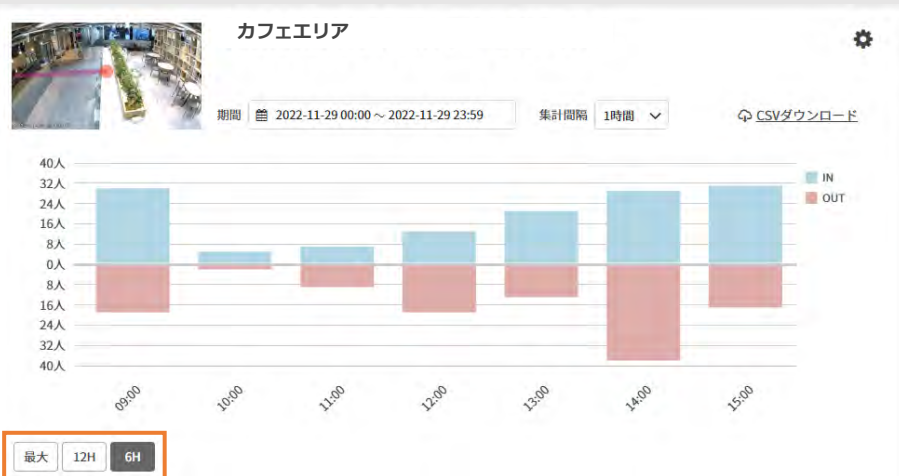
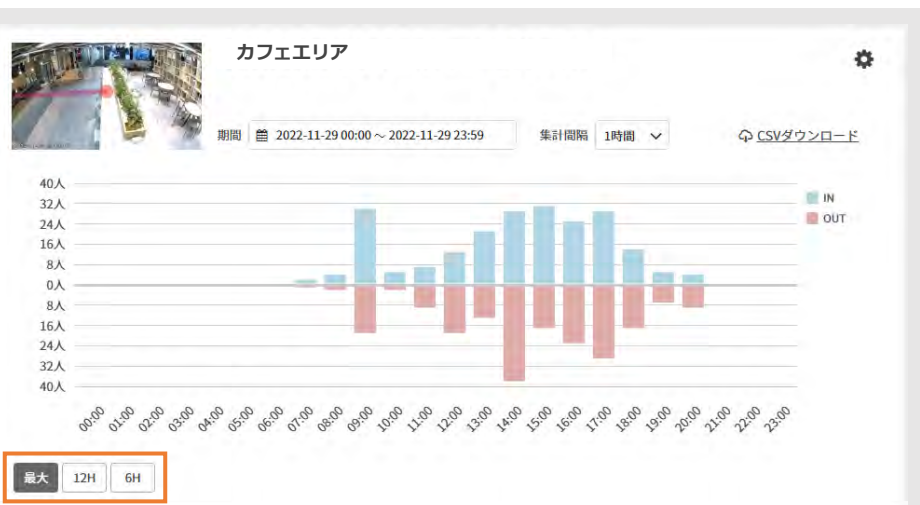
棒をクリックすることで、クリックした集計の開始時の映像に遷移が可能です。
例) 9時台の場合、9:00:00の映像に遷移する



別タブで、映像に遷移します。
元のタブをクリックすることで、グラフが表示されているページに戻ることができます。

通過人数カウント - 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。

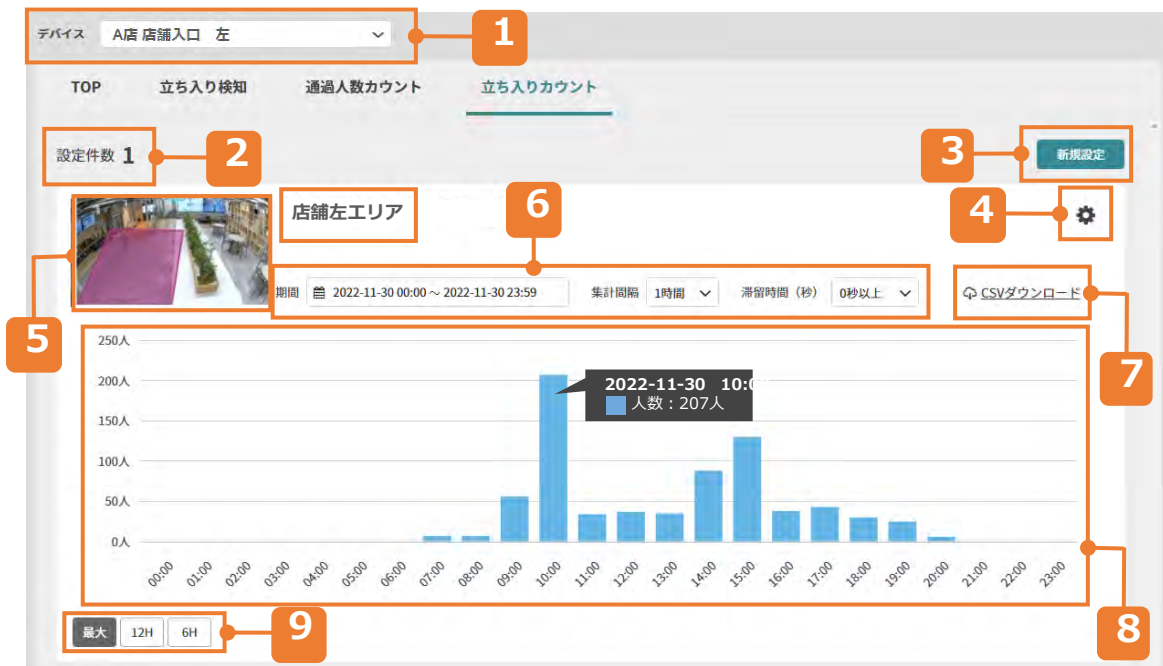


グラフが拡大された状態で、グラフ内をクリックしながら左右に動かすと前後の時間帯の結果を確認することができます。
「最大」を押すと、元のグラフの状態に戻ります。

立ち入りカウント

立ち入りカウント - 機能TOP

「TOP」並びの「立ち入りカウント」押すと、選択されているデバイスにおける「立ち入りカウント」の結果確認、新規設定を行う画面に遷移できます。



8 集計結果

設定が完了した時点から自動でグラフ化されます。
デフォルトは、当日の結果が1時間毎に集計されています。
例) 11時台→11:00～11:59:59にエリアに入った人数が集計棒にマウスを近づけると人数を確認することができます。
棒をクリックすると、映像に遷移します。(詳細はP42)

9 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。
(詳細はP43)

1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの立ち入りカウントでの設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの立ち入りカウントでの新規設定が可能です。(詳細の設定方法は P38)

4 設定編集 (歯車アイコン)

設定されている内容の修正が可能です。

5 サムネイル

選択しているデバイスのサムネイル画像に、設定したエリアが描画されます。その右横には、設定名が表示されます。

6 集計方法

日時や滞留時間でのグラフ更新が可能です。
(詳細は次ページ)

7 CSVダウンロード

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能 (詳細はP44～)

立ち入りカウント - 結果の確認ー集計方法①

1日から最大180日まで選択が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。

店舗左エリア

期間 2022-08-15 00:00 ~ 2022-08-15 23:59

集計間隔 1時間

滞留時間 (秒) 0秒

今日
昨日
過去7日間
過去14日間
過去30日間
任意の期間指定

7月 2022							8月 2022						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2	31	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31	1	2	3
31	1	2	3	4	5	6	4	5	6	7	8	9	10

2022-08-15 00:00 ~ 2022-08-15 23:59 キャンセル 適用

1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

→選択したい日にちを2回押し、適用を押す

2022-08-03 00:00 ~ 2022-08-03 23:59 キャンセル 適用

期間指定の場合

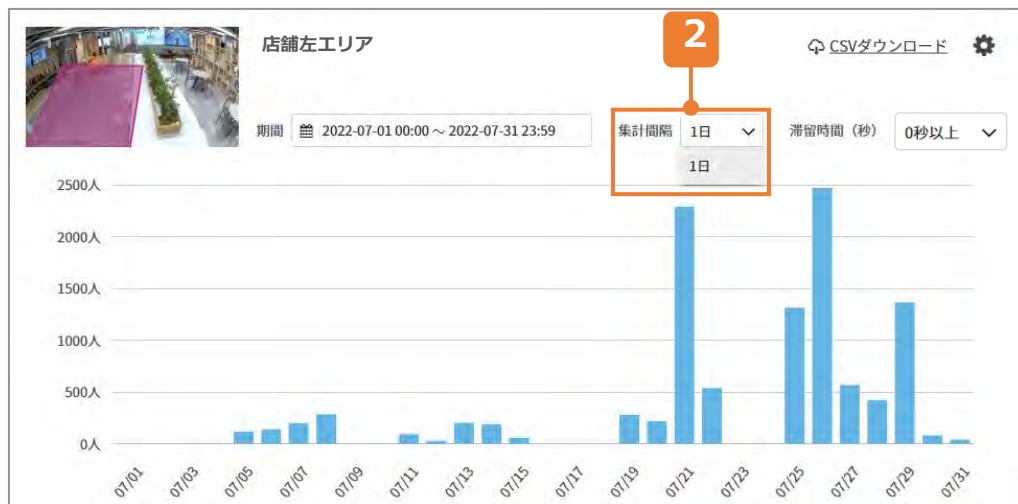
→期間を開始したい日にちを押す

期間を終了したい日にちを押す、適用を押す

2022-08-01 00:00 ~ 2022-08-07 23:59 キャンセル 適用

立ち入りカウント - 結果の確認—集計方法②

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



2 期間集計：8日以上で選択した場合

→集計間隔は、1日のみとなります

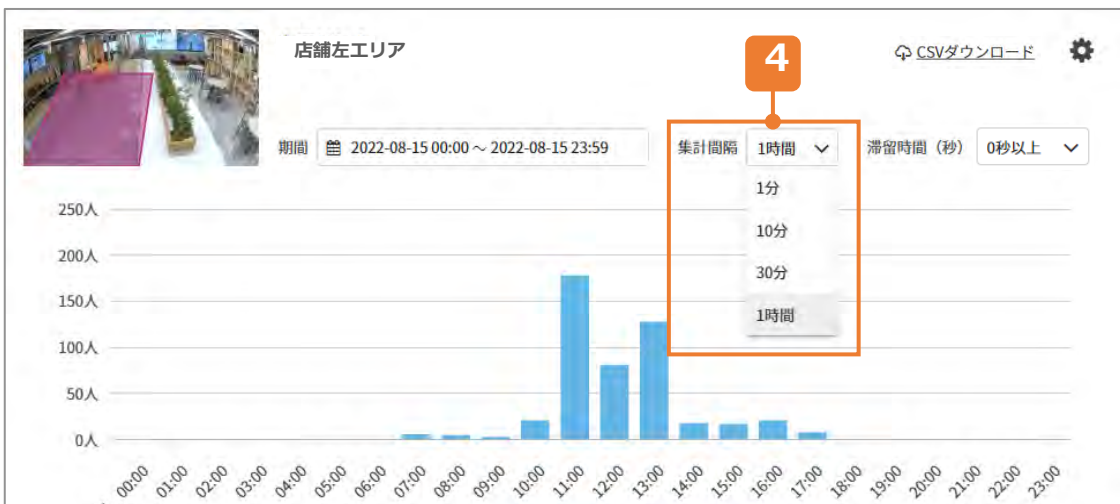


3 期間集計：2～7日で選択した場合

→集計間隔は、1時間か1日で選択が可能です

立ち入りカウント 結果の確認—集計方法③

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



4 期間集計：1日で選択した場合

→期間間隔は、1分、10分、30分、1時間から選択が可能です

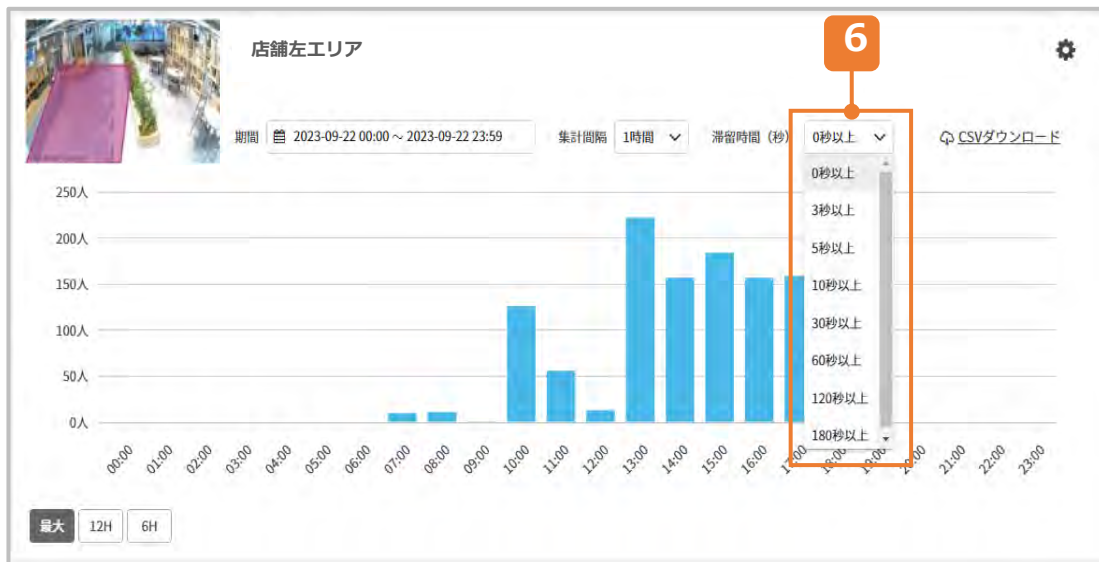


5 集計間隔を1分で選択した場合

→表示時間帯（1時間）を選択します

立ち入りカウント - 結果の確認ー集計方法④

滞留時間の選択をすることが可能です。



6 滞留時間

→滞留時間は、下記から選択が可能です
0秒以上、3秒以上、5秒以上、10秒以上、30秒以上、
60秒以上、120秒以上、180秒以上

立ち入りカウント - 新規設定

検知したいエリアを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る

設定 立ち入りカウント

基本設定



1 エリア設定

エリア名を選択

2 エリアの登録・編集

3 設定名 64文字以内で入力してください。

設定名を入力 (最大64文字)

0 / 64

キャンセル 保存

1 エリア設定

既に作成済みのエリアを使用する場合は、選択をします。

2 エリアの登録・編集

新規でエリアを作成する場合、クリックします。
(詳細の設定方法は P27)

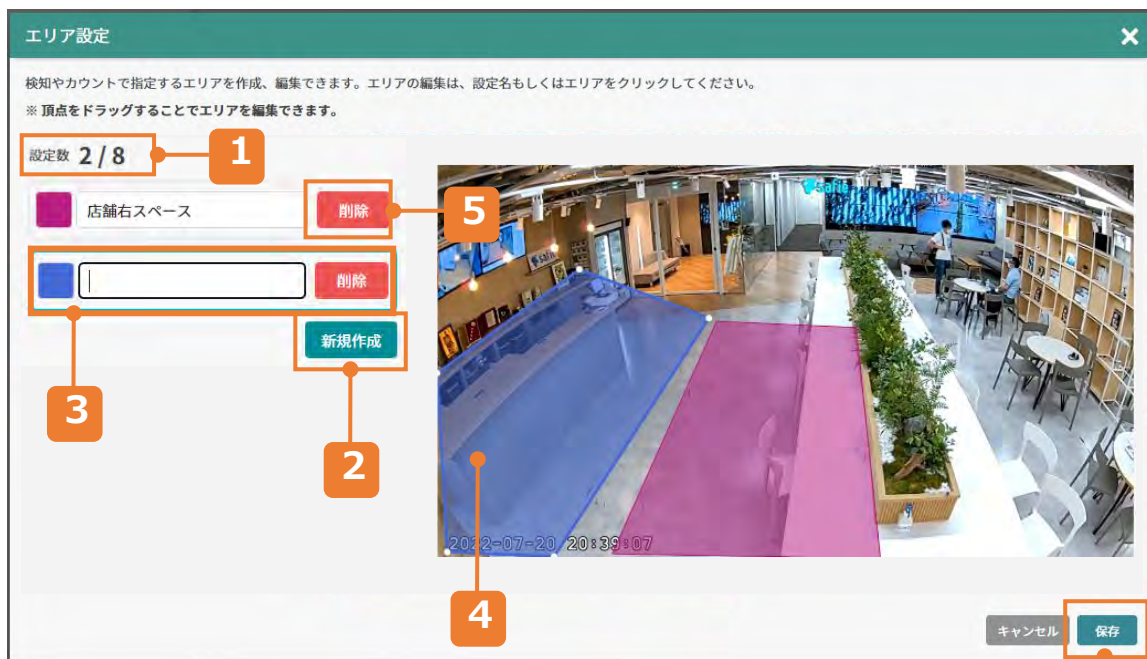
3 設定名

設定名が入力可能です。

立ち入りカウント - エリアの登録・編集

検知したいエリアの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままエリアの変更や修正をした場合、変更前のカウント結果に変更後のカウント結果が追加されていきます。



1 設定数

1つのデバイスで8個までエリアを登録することが可能です。作成したエリアは、立ち入り検知と立ち入りカウントの設定で使用が可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。映像内でクリックすると描画が始まります。ダブルクリックでエリアを確定します。

3 エリア名

エリア名の入力ができます。

4 編集

設定したエリア、もしくは、エリア名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したエリアとエリア名の削除が可能です。但し、立ち入り検知もしくは、立ち入りカウントの設定で使用されているエリアの削除は出来ません。

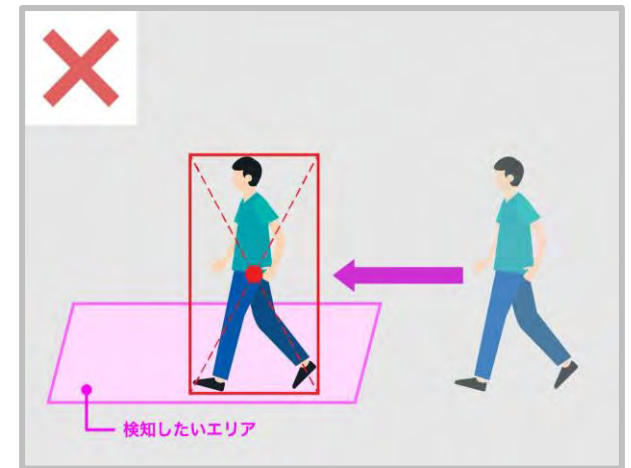
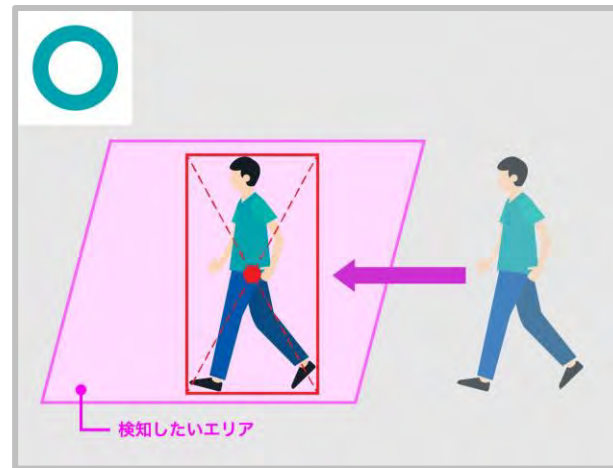
6 保存

保存をクリックすると設定したエリアが保存されます。

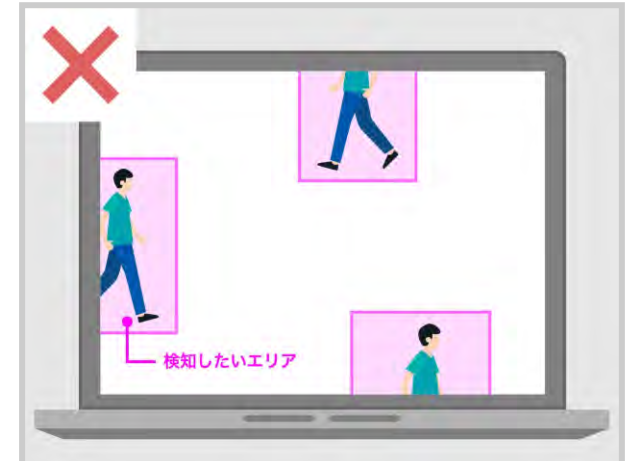
立ち入りカウント - エリア作成のTips

実際に人がいる状況でエリアを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。

人の中心(※)がエリアに入る
大きさで設定する



人の全身が映る場所に
設定する



※中心点の表示方法はp.60をご参照ください。

立ち入りカウント - 設定の編集・削除

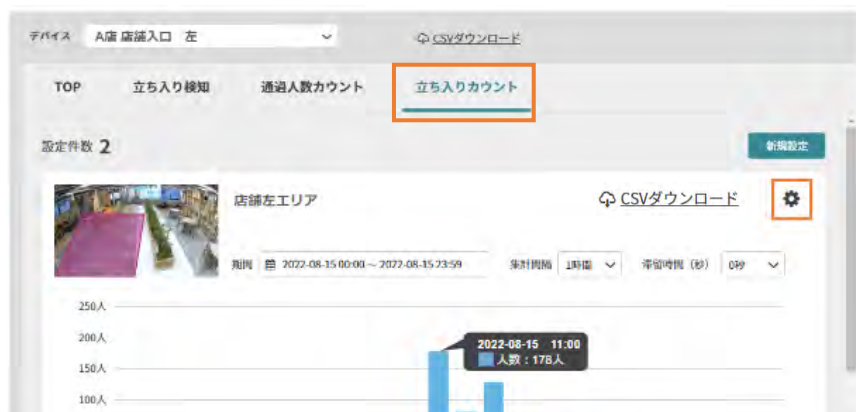
編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。

※設定を削除すると、カウント結果を復元することは出来ません。

①SafieApps> AI-App> TOP> 歯車マーク

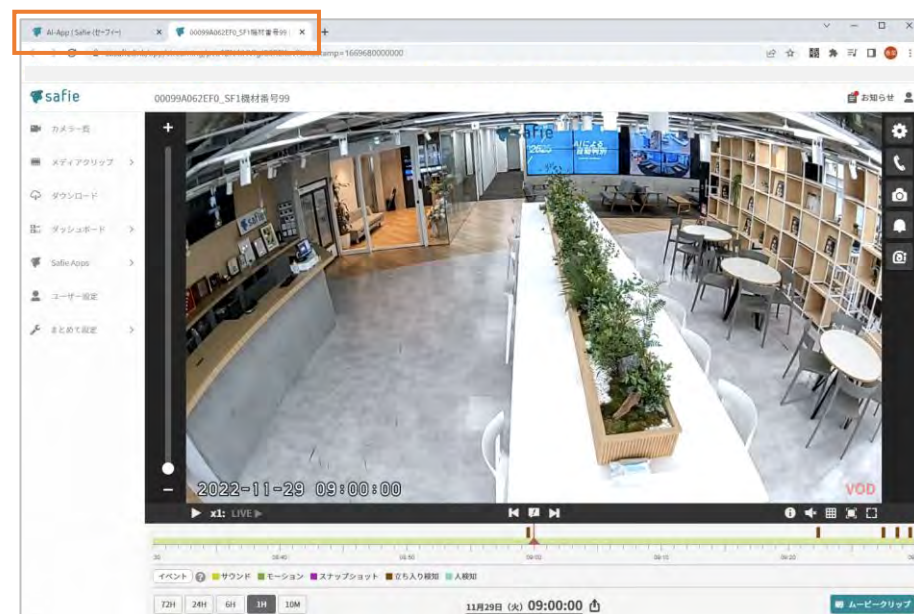
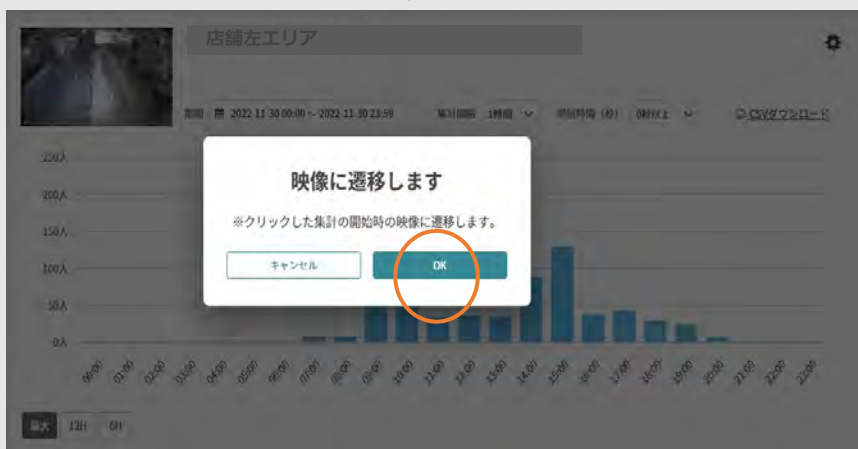
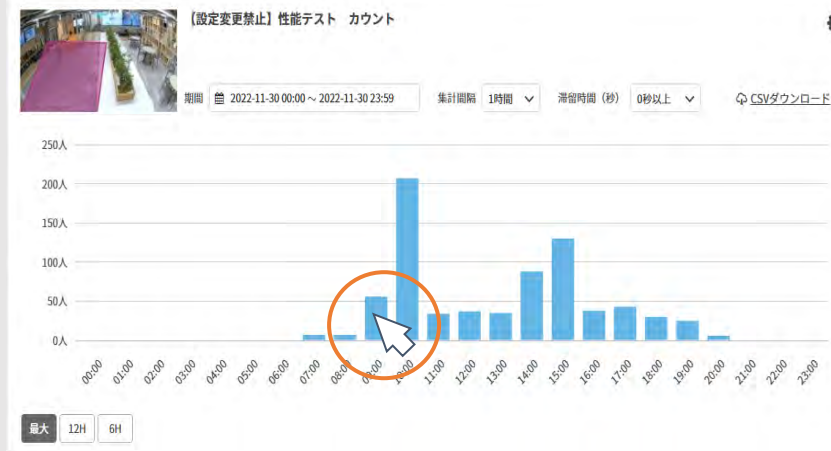


②SafieApps> AI-App> 立ち入りカウント> 歯車マーク



立ち入りカウント - 映像への遷移

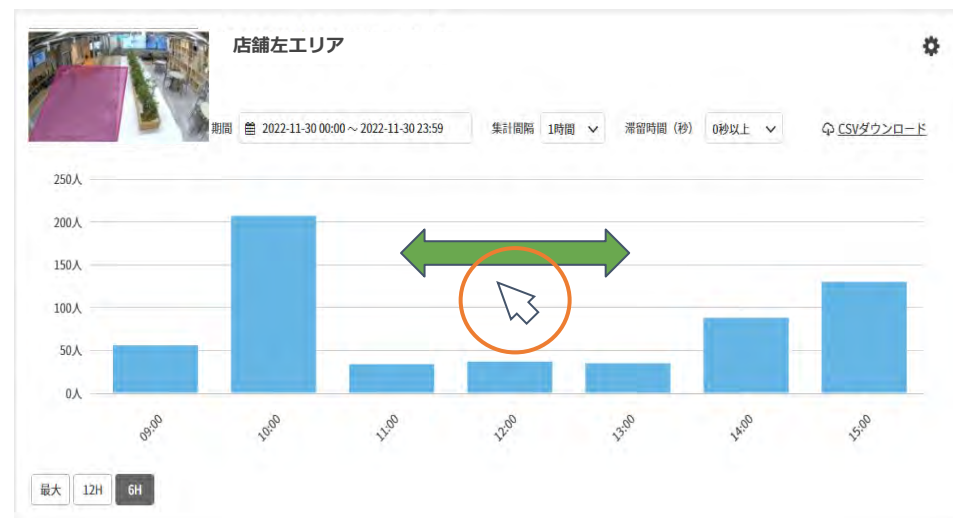
棒をクリックすることで、クリックした集計の開始時の映像に遷移が可能です。
例) 9時台の場合、9:00:00の映像に遷移する



別タブで、映像に遷移します。
元のタブをクリックすることで、グラフが表示されているページに戻ることができます。

立ち入りカウント - 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。



グラフが拡大された状態で、グラフ内をクリックしながら左右に動かすと前後の時間帯の結果を確認することができます。
「最大」を押すと、元のグラフの状態に戻ります。

CSVダウンロード

CSVダウンロード概要

CSVダウンロード先は2箇所あり、それぞれダウンロードできる内容が異なります。

①簡易ダウンロード

SafieApps> AI-App> 通過人数カウントor立ち入りカウント> 各グラフ> CSVダウンロード



グラフにて選択した
「期間」「集計間隔」
でのダウンロードが可能
※立ち入りカウントでは「滞留時間」も含む

②一括ダウンロード

ダウンロード> ダウンロードタイプ> AI-Appカウント

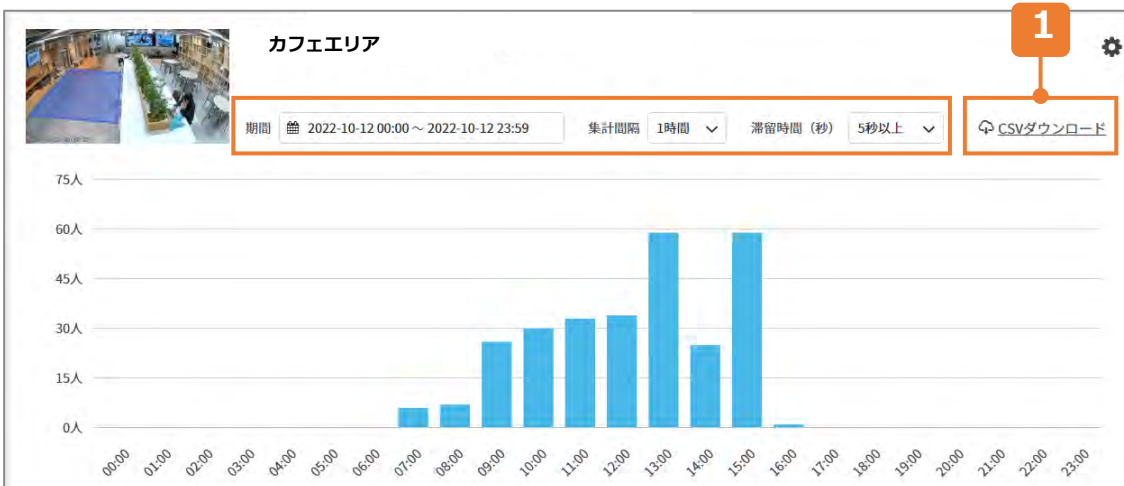
The screenshot shows the 'ダウンロード' (Download) screen in the SafieApps interface. The 'ダウンロードタイプ' (Download Type) dropdown menu is open, showing options like 'メディア' (Media) and 'AI-Appカウント' (AI-App Count). The 'AI-Appカウント' option is highlighted with an orange box. Below the dropdown, there are fields for 'デバイス選択' (Device Selection), 'ダウンロード期間' (Download Period), and 'データ名 (任意)' (Data Name (Optional)).

最大20台までの一括ダウンロードが可能
「集計データ」と「RAWデータ（未集計）」
を選択することが可能

① 簡易ダウンロード - ダウンロード方法

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能です。

※立ち入りカウントでは「滞留時間」も含む



1 CSVダウンロード

ご利用のデバイスにCSVファイルがダウンロードされます。

通過人数カウント

line_〇〇〇 (デバイスのシリアル)

立ち入りカウント

stay_〇〇〇 (デバイスのシリアル)

① 簡易ダウンロード - CSV内容（通過人数カウント）

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」で集計されます。

	1	2	3	4
	A	B	C	D
1	timestamp	serial	店舗入口_IN	店舗入口_OUT
2	2023/4/25 10:00	00099A062EF0	3	5
3	2023/4/25 11:00	00099A062EF0	4	2
4	2023/4/25 12:00	00099A062EF0	19	12
5	2023/4/25 13:00	00099A062EF0	1	2
6	2023/4/25 14:00	00099A062EF0	12	13
7	2023/4/25 15:00	00099A062EF0	6	6
8	2023/4/25 16:00	00099A062EF0	7	2
9	2023/4/25 17:00	00099A062EF0	4	4

1 timestamp

グラフにて選択した「期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 各設定におけるINのカウント人数

「集計間隔」に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→3人
10:00:00～10:59:59に設定名「店舗入口」で設定された
ラインをIN方向に通過した人数が3人

4 各設定におけるOUTのカウント人数

「集計間隔」に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→5人
10:00:00～10:59:59に設定名「店舗入口」で設定された
ラインをOUT方向に通過した人数が5人

① 簡易ダウンロード - CSV内容（立ち入りカウント）

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」「滞留時間」で集計されます。

	1	2	3
	A	B	C
1	timestamp	serial	カフェエリア右 カウント
2	2023/4/24 10:00	00099A062EF0	13
3	2023/4/24 11:00	00099A062EF0	7
4	2023/4/24 12:00	00099A062EF0	6
5	2023/4/24 13:00	00099A062EF0	9
6	2023/4/24 14:00	00099A062EF0	15
7	2023/4/24 15:00	00099A062EF0	7
8	2023/4/24 16:00	00099A062EF0	4
9	2023/4/24 17:00	00099A062EF0	3

1 timestamp

グラフにて選択した「期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 各設定におけるカウント人数

グラフにて選択した「集計間隔」と「滞留時間」に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→13人 グラフで「滞留時間」5秒以上を選択している場合
10:00:00～10:59:59に設定名「カフェエリア右」で設定された
エリアに5秒以上滞留した人数が13人

② 一括ダウンロード- ダウンロード方法

最大20台までの一括ダウンロードが可能です。「集計データ」では、同じ条件でダウンロードすることができ、「RAWデータ」では未集計のデータをダウンロードすることができます。

The screenshot shows the 'AI-App Counter Data Download' interface. At the top, a dropdown menu is set to 'AI-App Counter'. Below it, the title 'AI-App Counter Data Download' and a description 'AI-App Counter Data CSV file can be downloaded at once.' are displayed. The main section is titled 'Request Creation' and contains two parts: ① Device Selection and ② Function Selection. In the Device Selection part, a list of devices is shown on the left, with a red box and a '1' callout highlighting the list. To the right of the list are buttons: '追加 >>' (Add >>), '<< 削除' (Delete <<), 'すべて追加' (Add All), and 'すべて削除' (Delete All). A red box highlights the '追加 >>' button. On the right side of the interface, there is a box labeled 'Download Devices (0 / 20)'. In the Function Selection part, there are two radio buttons: '通過人数カウント' (Passage Person Count) and '立ち入りカウント' (Entry Count). A red box and a '2' callout highlight the '通過人数カウント' button. Below it, there is a section for 'Data Type Selection' with two radio buttons: '集計データ' (Summary Data) and 'RAWデータ (未集計)' (RAW Data (Unsummed)). A red box and a '2' callout highlight the '集計データ' button. Next to the '集計データ' button is a dropdown menu set to '1分' (1 minute).

1 デバイスの選択

ダウンロードしたいデバイスを選択し、「追加」を押すことで、右側の「ダウンロードするデバイス」に追加されます。選択と追加を繰り返すことで、最大20台までのデバイスの一括ダウンロードが可能です。

2 機能の選択

「通過人数カウント」か「立ち入りカウント」を選択後、「集計データ」か「RAWデータ（未集計）」を選択します。機能、集計方法共に、両方を選択することはできません。

「集計データ」の場合、下記を選択します。
通過人数カウント：「集計間隔」を選択します
立ち入りカウント：「集計間隔」と「滞留時間」を選択します

② 一括ダウンロード- ダウンロード方法

最大20台までの一括ダウンロードが可能です。「集計データ」では、同じ条件でのダウンロード、「RAWデータ」では未集計のデータをダウンロードすることができます。

The screenshot shows a web interface for creating download requests. It includes a form for specifying the download period (3), a text field for the data name (4), a green button to send the request (5), and a table of existing requests (6). The table has columns for ID, Data Name, Request Period, Storage Period, and Download. A download icon is highlighted in the table.

ID	データ名	リクエスト期間	保存期間	ダウンロード
885	2023-04-25 15:29:23	2022-10-27 00:00 - 2023-04-25 01:00	2023-05-02 15:29:36	

3 期間の選択

任意のダウンロード期間を選択します。

4 データ名

データ名の指定がない場合は、リクエストした日時がファイル名になります。

5 リクエストを送る

リクエストを送ると、リクエスト一覧にダウンロード結果が表示されます。

6 ダウンロード結果

ダウンロードアイコンをクリックすると、ご利用のデバイスにZipファイルがダウンロードされます。Zipファイルには、デバイス毎にCSVファイルが作成されます。

例) 4デバイスの「通過人数カウント」の集計データを一括ダウンロードした場合、1つのZipファイルに4つのCSVファイルが作成されます。

-  line_〇〇〇 (デバイスのシリアル)
-  line_〇〇〇 (デバイスのシリアル)
-  line_〇〇〇 (デバイスのシリアル)
-  line_〇〇〇 (デバイスのシリアル)

line : 通過人数カウント
stay : 立ち入りカウント

例) 3デバイスの「立ち入りカウント」のRAWデータを一括ダウンロードした場合、1つのZipファイルに3つのCSVファイルが作成されます。

-  stay_rawdata_〇〇〇 (デバイスのシリアル)
-  stay_rawdata_〇〇〇 (デバイスのシリアル)
-  stay_rawdata_〇〇〇 (デバイスのシリアル)

line : 通過人数カウント
stay : 立ち入りカウント

② 一括ダウンロード- CSV内容（集計データ/通過人数カウント）

設定したラインを通過した人数が、選択した集計間隔毎に集計されます。

	1	2	3	4		
	A	B	C	D	E	F
1	timestamp	serial	店舗入口正面_IN	店舗入口正面_OUT	店舗入口右_IN	店舗入口右_OUT
2	2023/4/24 10:00	00099A062EF0	25	8	0	1
3	2023/4/24 11:00	00099A062EF0	14	10	2	2
4	2023/4/24 12:00	00099A062EF0	18	13	2	1
5	2023/4/24 13:00	00099A062EF0	6	15	6	6
6	2023/4/24 14:00	00099A062EF0	30	22	3	2
7	2023/4/24 15:00	00099A062EF0	12	15	5	3
8	2023/4/24 16:00	00099A062EF0	10	9	3	3
9	2023/4/24 17:00	00099A062EF0	5	5	9	4

1 timestamp

選択した「ダウンロード期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 各設定におけるINのカウント人数

設定毎に、選択した「集計間隔」の集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→25人

10:00:00～10:59:59に設定名「店舗入口正面」で設定されたラインをIN方向に通過した人数が25人

4 各設定におけるOUTのカウント人数

設定毎に、選択した「集計間隔」の集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→8人

10:00:00～10:59:59に設定名「店舗入口正面」で設定されたラインをOUT方向に通過した人数が8人

② 一括ダウンロード- CSV内容（集計データ/立ち入りカウント）

選択した「滞留時間」以上、設定したエリアに入った人数が、集計間隔毎に集計されます。

	A	B	C	D
	1 timestamp	2 serial	3 カフェエリア カウント	イベントエリア カウント
1	2023/4/24 10:00	00099A062EF0	14	30
2	2023/4/24 11:00	00099A062EF0	33	42
3	2023/4/24 12:00	00099A062EF0	18	19
4	2023/4/24 13:00	00099A062EF0	6	14
5	2023/4/24 14:00	00099A062EF0	26	32
6	2023/4/24 15:00	00099A062EF0	9	25
7	2023/4/24 16:00	00099A062EF0	4	36
8	2023/4/24 17:00	00099A062EF0	23	34

1 timestamp

選択した「ダウンロード期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 各設定におけるカウント人数

設定毎に、選択した「滞留時間」、「集計間隔」の集計結果（人数）が記載されます。

例)10:00→14人 滞留時間10秒以上を選択
10:00:00～10:59:59に設定名「カフェエリア」のエリアに
10秒以上いた 人数が14人

② 一括ダウンロード- CSV内容（RAWデータ/通過人数カウント）

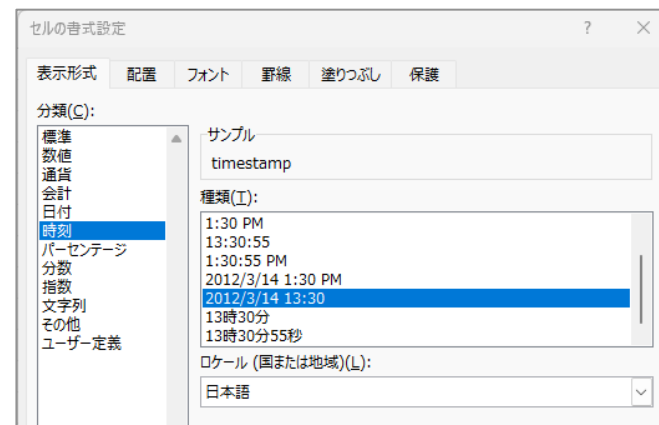
設定したラインを通過した時刻が記載されます。

	1	2	3	4
	A	B	C	D
1	serial	setting_name	timestamp	IN_OUT
2	00099A062EF0	店舗正面入口	23:48.5	OUT
3	00099A062EF0	店舗左	23:49.4	OUT
4	00099A062EF0	店舗正面入口	26:06.6	IN
5	00099A062EF0	店舗右	26:07.6	OUT
6	00099A062EF0	店舗左	05:42.7	IN
7	00099A062EF0	店舗左	05:44.8	OUT
8	00099A062EF0	店舗左	17:36.8	OUT
9	00099A062EF0	店舗左	41:01.7	IN



CSVファイルをExcel形式で保存し、timestampを時刻表示に変更する例

-セルの書式設定で、分類を「時刻」、種類を「2012/3/14 13:30」で選択する



1 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

2 setting_name

設定名が記載されます。
デバイスの全ての設定に対し、timestampの順番でRAWデータが記載されています。設定毎にRAWデータが記載されているわけではありません。

3 timestamp

選択した「ダウンロード期間」で、設定のラインを通過した時刻が全て記載されます。
Excelでは時刻表示にならない為、ご注意ください。

4 IN_OUT

設定のラインをIN_OUTのどちらの方向で通過したかが記載されます。

② 一括ダウンロード- CSV内容（RAWデータ/立ち入りカウント）

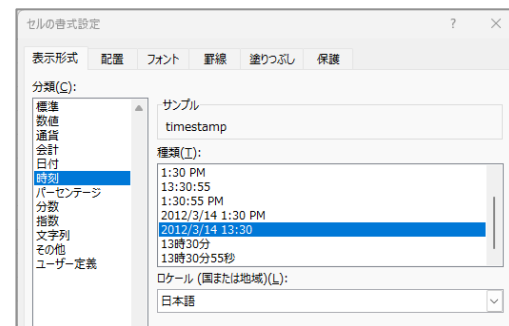
設定したエリアに入った時刻、出た時刻、滞留時間が記載されます。

	1	2	3	4	5
	A	B	C	D	E
1	serial	setting_name	timestamp_in	timestamp_out	stay_time
2	00099A062EF0	カフェエリア	13:01.9	13:24.2	22.301
3	00099A062EF0	イベントエリア	13:02.1	13:24.2	22.104
4	00099A062EF0	カフェエリア	13:25.7	13:38.5	12.707
5	00099A062EF0	カフェエリア	13:25.7	13:38.5	12.707
6	00099A062EF0	カフェエリア	13:40.9	13:56.7	15.817
7	00099A062EF0	イベントエリア	13:40.9	13:56.7	15.817
8	00099A062EF0	カフェエリア	13:57.3	14:28.2	30.806
9	00099A062EF0	カフェエリア	13:57.3	14:29.0	31.7



CSVファイルをExcel形式で保存し、timestampを時刻表示に変更する例

-セルの書式設定で、分類を「時刻」、種類を「2012/3/14 13:30」で選択する



1 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

2 setting_name

設定名が記載されます。
設定毎にRAWデータが記載されているわけではありません。
デバイスの全ての設定に対し、timestamp_inの順番でRAWデータが記載されています。

3 timestamp_in

選択した「ダウンロード期間」で、設定のエリアに入った時刻が全て記載されます。
CSVでは時刻表示にならない為、ご注意ください。

4 timestamp_out

選択した「ダウンロード期間」で、設定のエリアを出た時刻が全て記載されます。
CSVでは時刻表示にならない為、ご注意ください。

5 stay_time

滞留時間（秒）が記載されます。



感度設定

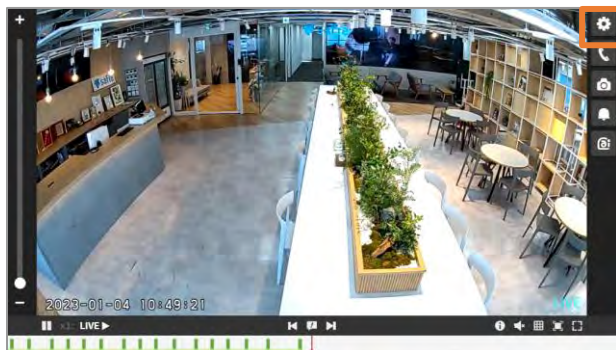
感度設定の方法

デバイス設定から検知の感度を設定することができます。
デフォルトはHighです。誤検知のある場合は設定値を下げてください。

カメラ一覧画面で「歯車マーク」をクリック



映像が流れる画面で「歯車マーク」をクリック



AI-Appをクリック



「LOW・MIDDLE・HIGH」をクリックすると即時反映されます。

ご注意事項

- 感度設定は、各機能（立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウント）に対し、一括での設定となります。
- 下記に対しては、感度設定問わず誤検知する可能性があります。誤検知する可能性のあるエリアを避け、エリア設定することで過度な検出を回避することができます。
 - 人物に似た形状の物体（例：マネキン）
 - 人物が映り込むケース（例：鏡、窓、映像が流れているスクリーン）
- 人検知機能とAI-App 人数カウントで同じエッジAIを使っている為、感度設定が連動しています。
 - 例えば、下記のように「AI-App」の感度をMIDDLEに設定すると、「人検知」の感度もMIDDLEに設定されます。





中心点の表示

中心点の表示

- 「検出した人物を囲う四角形」および「その中心点」を表示することができます。
- デバイス設定 > AI-App内より「人物を囲う線と人物の中心点を表示」をONに設定してください。



- ※ 本機能を有効にしている間は四角形と中心点を描画した状態で録画されます。
- ※ 本機能は設定時のエリア設定に際して一時的にご利用いただくことを想定しています。エリア設定が完了したらOFFに変更するのを推奨します。